

12月に近づき、朝晩は肌寒くなってきました。この時期、高3の受験生は、緊張と不安が入り混じりながら猛烈に集中して勉強しているでしょう。センターまで残り50日。どう過ごしますか。どこかで見かけた言葉、「受かるか、受からないか。頑張れるか、頑張れないか。違いはそこだけなんだと思う。だからもう一頑張り。」というフレーズがありました。頑張ってください。

中学1年生から高校2年生のみなさん。これからの大学入試は、中学校、高校までの授業で幅広い学力や資質・能力がどれだけ身についたかを測るテストになっていきます。ですから、授業で一生懸命考え、友だちと話し合っ、自分の考えをきちんと文章にする、そういった繰り返しが入試に役立つ本当の力になるということを忘れないでください。

この時期は季節の変わり目ですのでみなさん体調管理に気を付けましょう。 <鈴木>

「とりあえず5分」の勉強法でうまくいく

動くのが億劫なときに、「とりあえず5分」だけと思うと取りかかりやすい気がしませんか。実はこの「とりあえず5分」にはすごい効果があります。それはやる気スイッチを入れるということです。人間は作業をすると脳が興奮してドーパミンというやる気成分が出てきます。つまりやる気は作業を始めると勝手に出てきます。これを「作業性興奮」といいます。ドイツの精神科医エミール・クレペリンが名付けたものです。「やればやるほどやる気がでる！」脳内の側座核が活性化してドーパミンがドバドバ出るというものです。だから、やる気が出ないときは取りあえず行動してみることで。

コツは『最初からたくさんやろうとしない』とりあえず英単語を一個覚えよう。それでやる気が出たら、もうちょっとやってみよう。5分だけ机に向かって手を動かそう。くらの考えでいた方がよいのです。そうすれば、最初の作業までのハードルが低いので取り掛かりやすくなります。そして実際に紙に英単語を書くなり声に出して暗記するなりし始めれば、作業性興奮が起きて『もうちょっとやってみようかな』と、自然に思えるようになります。

大切なのはとりあえず作業を始めること。取り掛かれたら、こっちのものです。「とりあえず5分」でやる気スイッチを入れれば、そのやる気を火種にまたやることで、さらにやる気が生まれるというよいサイクルが生まれます。たった5分、されど5分。これからの5分をどう使うか、未来に投資する価値ある5分に変えてみてください。

<参考：StudyHacker>

そうだ。大学に行こう。

進学を考えてもいまモチベーションが上がらないという人はいませんか。そういう時は、実際に志望校へ足を運んでみることをおすすめします。そうすることで、大学の校舎や、そこで歩いているカッコいい先輩やお洒落でカワイイ先輩たちが目に飛び込んできます。おいしそうなメニューがある学食や学校周辺の町並み、サークル・部活をしている先輩の姿などなど、実際の大学を生で見て、雰囲気を感じることが出来ます。その時、「ここに行きたい」と思えたら、きっと勉強に向かう姿勢にも変化が起こります。それがモチベーションになるのです。「百聞は一見にしかず」体験は自分でしかできないことです。いつまで立っても火がつかない、ずっとマンネリ感があると言う人は、ぜひ興味を持った大学について調べてみてください。そして気になったら、冬休みや春休みを利用して足を運んでみて下さい。その際は一つに絞らず、何校か調べておくといいでしょう。

ここで、実際に夏休みのオープンキャンパスに参加した、高校1年の赤嶺佳菜美さんの体験を紹介しましょう。

☆なぜオープンキャンパスに行ってみようと思ったのか。

もともと東京に行く予定があり、夏休み前に先生から「もし夏休みに県外に行く予定があれば、ぜひ大学を見て雰囲気を感じてほしい。」というお話があったのでオープンキャンパスに参加してみました。また、私は県外の大学を目指していて、沖縄では感じられないことを学びたいと思ったからです。

☆どうやって調べたのか。

まずインターネットで東京にある大学を調べました。そして東京に行く日にオープンキャンパスがある大学を見つけました。

☆実際に行ってみてどうだったか。

実際に行ってみると想像以上に賑やかで、私と同じように親や友達と来ている高校生が沢山いました。大学の建物は歴史を感じさせるレンガ造りで、雰囲気がとても気に入りました。食堂にも行ってみました。天井が高く、ハリーポッターの舞台のようなどとも居心地のいい場所で素敵でした。大きな教室で実際に講義も受けました。自分が大学生になった気分になったのでいい経験をしたなと思いました。

私は観光学部の体験授業に参加したのですが、教授の「勉強は受験のためにやるのではなく、自分のためだと思って楽しくやるのが大切だ。」というお話を聞いて、将来の目標ができ、勉強することの意味をちゃんと知ることができたので、オープンキャンパスに参加してよかったなと思いました。

高校1年 赤嶺佳菜美



高校生に限らず中学生も、「興味のある記事」や「英検や絵画の受賞など自分の実績」をスクラップするなど自己実現に向けて行動を起こしていきましょう。



旧帝大ってなに？

受験生なら一度は聞いたことがある「旧帝国大学」(通称「旧帝大」)と言えば、最難関の国立大学群を指す呼び方です。「旧帝国大学」というと、

**北海道大学・東北大学・東京大学・
名古屋大学・京都大学・大阪大学・九州大学**

の7つの国立大学を指します。戦前に「帝国大学」として日本各地に設立された由緒ある大学です。もともと帝国大学だったので、「旧帝大」と呼ばれています。

旧帝大の魅力を紹介します。

旧帝大の偏差値ってどれくらい？

旧帝大というと、国公立大学の中でも最難関の大学群というイメージがあります。各大学それぞれ偏差値は以下の様になっています。(大学受験パスナビより参照)

北海道大学:52.5~67.5 東北大学:52.5~67.5 東京大学:67.5~72.5
名古屋大学:52.5~67.5 京都大学:62.5~72.5 大阪大学:57.5~70.0 九州大学:52.5~67.5

各大学、それぞれ偏差値60以上の学部を有していてやはり難関大学というのがわかります。

沢山の学部で幅広い勉強ができる！

旧帝大は、各地方に高度な教育機関を作るという目的で作られたという経緯からその全てが文系・理系が併設されている総合大学です。「そんなに沢山の学部があるからといって、受けられるのは自分の学部の授業だけでしょ？」と思う方もいるかもしれませんが、ほぼすべての大学が「他学部聴講」の制度を持っているため、自分の学部と関係ない授業も幾つか取ることができるのです。更には九州大学の21世紀プログラムの様に、他学部の授業をたくさん取って様々な知識を身に付けることが奨励されているプログラムもあります。

また、私立大学であれば理系は工学部・理学部しかない大学も多いですが、旧帝大には農学部や医学部等も揃っているので、「行きたい学部が無い」ということがほぼありません。

「旧帝大には横のつながり」がある！七大戦

旧帝大特有のイベントとして、「全国七大学総合体育大会」(七大戦、七帝戦とも呼ばれる)という大会があります。これは、7大学、すなわち旧帝大の各運動部によって行われるスポーツ大会です。学校対抗で行われ、各部活の順位を総合して優勝校を決めます。毎年各大学持ち回りで主管校を務めるので、年に一回北海道から九州までの何処かにいけます！試合の後はレセプションが行われ、他大学の人と交流する機会があります。「総合体育大会」に含まれるのはスポーツだけですが、音楽系サークルなどでも旧帝大合同のコンサートを開くなど、旧帝大の横のつながりの強さが伺えます。

充実した研究環境！

他大学にはない旧帝大の特徴として、充実した研究環境で学べるということがあります。これは、「将来はこの分野で科学者になりたい!」と思っている人にとってはとても重要なことだと思います。なぜ旧帝大はそんなに充実した環境を用意できるのでしょうか。一言で言うと「お金持ち」だからです。

科学研究費助成事業として文部科学省から各大学に分配される研究費(科研費)を大学毎に比べると、東京大学の216億円にはじまり、京都、大阪、東北、九州、名古屋、北海道…と、旧帝大が上位7大学を占めています。医学を含む生物系分野に大量の資金が配分されていることも一因ですが、「旧帝大には研究費を獲得できる優秀な研究者が多く居る」ことが根本の理由にあります。旧帝大にはそう言ったすごい先生の講義を受け、最新の高級な設備で研究できるという環境があるのです。

旧帝大の学費は年間53万円！

旧帝大を含む国立大学は、学費が年間53万5800円と決まっています。一方で早稲田大学の学費は文系で年間約100万円、理系で約140万円となっています。また、慶應義塾大学の学費は文系の学部が約110万円、理系では理工学部が160万円です。薬学部や医学部などになると年間200万円を超えてきます。学費に関しては、年間文系学部でおよそ50万、理系学部ではおよそ100万円からそれ以上の差がつくことになります。もちろん各大学・学部・学科によって行われている授業は違うのですから、学費を比較して「お得かどうか」を議論することはできませんが、「学費が安く済む」というのも旧帝大の特長の1つだと言えます。

<参考:スタディプラス>

一言に「旧帝大」といっても「北海道大学・東北大学・東京大学・名古屋大学・京都大学・大阪大学・九州大学」各大学それぞれに特色があるのでぜひ調べてみてください。

奨学金講座

10月23日、高校2・3年生の希望者と保護者を対象に奨学金講座を行いました。奨学金の種類や返し方について学びました。



12月の試験

- 12月5日(火) ~ 《中学1~高校2年生》 第4回定期試験
《高校3年生》 卒業認定試験
- 12月14日(木) 《高校3年生対象》 駿台センタープレテスト